



10

11/ 豊浦中学校「命の授業」

「生きる、そして夢をかなえる」 現役」リーガーが自身の経験を語る

生命の尊さを学ぶため、市内の各中学校で取り組んでい る「命の授業」。白血病からピッチに復帰した、アルビレック ス新潟の早川史哉選手が今回の講師を務めました。「命は 有限。日々の生活を大切にする」「少しずつでも進歩できた ことに感謝する」など、自身の経験から得られた貴重な話の 数々に、生徒たちは真剣な表情で聞き入っていました。



Shibata Photo Sketch しばたフォトスケッチ まちの話題



新潟県地域おこし協力隊キャラバン

新発田市をPRしてきました!!

10月9日、「新潟県地域おこし協力隊キャラバン」が魚 沼市須原スキー場で開催され、新発田市からは4人の隊 員が参加しました。同イベントには県内全域から地域おこ し協力隊員が集まり、地域の特産品販売や活動紹介を行 うだけでなく、これまでにはなかった、協力隊の横のつな がりを作る良い機会になりました。このつながりを、さま ざまな形で生かしていきますので、今後の活動にご期待く ださい。



▲保下瑠己於さん

4月から地域おこし協力隊員として道の 駅「加治川」の観光案内所に勤務している 保下瑠己於です。主な活動は、道の駅を訪 れた方への観光案内や情報発信に加え、イ ベントポスターの制作も行っています。

現役の大学生でもありますので、学生 の目線で新発田の魅力を発信していきま す。どうぞよろしくお願いします!!









10/ まちなかハロウィンパーク

29・30 お菓子くれなきゃいたずらしちゃうぞ♪ 商店街で「Trick or Treat!」

日本でも定番イベントとなったハロウィン。「お菓子パス ポート」を手に、子どもたちがヨリネスしばたや商店街の各 店舗を巡りました。

さまざまな仮装で参加した子どもたちは、記念撮影用の ハロウィンパネルで写真を撮ったり、同パスポートでお店を 探してお菓子をもらったりして楽しんでいました。



Shibata Photo Sketch しばたフォトスケッチ まちの話題





3~6

11/ 全国うまいもん横丁

しばた発 日本を旅しよう!! 全国の「うまいもん」が大集合

北は北海道から南は沖縄まで、全国の「美味い・巧いも ん」を集めた物産展が3年ぶりに開催。4日間で2万人を超 える人が訪れ、各店舗は多くの人でにぎわいました。来場者 は、駅弁・空弁や伝統工芸品など、全国各地の名産品をたく さん手に抱えて店舗を巡り、全国を旅する気分を味わってい る様子でした。



(11) | 広報しばた ◆ 令和4年12月1日



彫刻・造形【市展賞】 記憶の構造2022 池田純夫 (東新町)

工芸【市展賞】 鍛銅花器 三上洸希 (藤塚浜)

市展 その他の賞

11版 この店の資						
部門	賞	氏名	題名			
日本画	奨励賞	伊藤清美(胎内市)	水落ちる			
	奨励賞	長谷川 利子(上中沢)	ガーデン Garden 2022N			
洋画	奨励賞	後藤賢司(五十公野)	故郷の山河			
	新潟日報 美術振興賞	長谷川 恵(中曽根町)	人魚の身支度			
版画	奨励賞	小林信一(大栄町)	幸せ招く恵比寿様			
	奨励賞	石田香織(緑町)	^{またた} 瞬き			
工芸	新潟日報 美術振興賞	更科 美砂子(御幸町)	森のパーティ			
	奨励賞	斎藤松韻(住吉町)	漢詩			
	奨励賞	齋藤卓哉(上館)	(j 空			
書道	奨励賞	後藤 泰三郎(富塚町)	題慈恩寺塔(ジオンジノトウニダイス)			
	新潟日報 美術振興賞	齋藤寛美(上館)	五言律詩			
	しばた未来賞 (22歳以下)	齋藤拓海(北越高校1年)	夢(ボクは平和が好き)			
-	奨励賞	渡邉有実(住吉町)	物語が続くとき			
写真	新潟日報 美術振興賞	^{ゕでたっ} 熊倉秀達(弓越)	霧たちこめる			

ジュニア展 その他の賞

	部門	賞	氏名	題名
	幼児の部	優秀賞	徳橋美潤(三の丸保育園3歳児)	せかいいちのじんべえざめ
	小学校低学年の部	優秀賞	大竹 糸(東小学校1年)	うみのなかのカーニバル
	小学校高学年の部	優秀賞	星野颯斗(川東小学校4年)	火山の花
	中学校の部	優秀賞	佐藤颯太(第一中学校3年)	教科書
	幼児の部	奨励賞	北見理人(あおばこども園3歳児)	からふる
		奨励賞	斎藤 蒼(優の森こども園4歳児)	ぼく
		奨励賞	向井彩芭(わかば幼稚園3歳児)	虹の世界のユニコーンと ひまわりとちょうちょと家族
		奨励賞	宮村颯玖(優の森こども園5歳児)	こころをひとつにがんばったよ
	小学校 低学年の部	奨励賞	神田優羽(米子小学校1年)	ささがわながれにいったよ
		奨励賞	藤田悠利(外ヶ輪小学校1年)	しんかいのさかなたち
		奨励賞	石嶋結正(二葉小学校1年)	きょうりゅうにのったよ
	小学校 高学年の部	奨励賞	笠原 雫(東豊小学校5年)	海月
		奨励賞	佐藤蒼衣(東豊小学校5年)	京都の二年坂
	中学校の部	奨励賞	八田栞凪(第一中学校2年)	Life.
		奨励賞	荒木 虎太郎(第一中学校2年)	悩みの視界



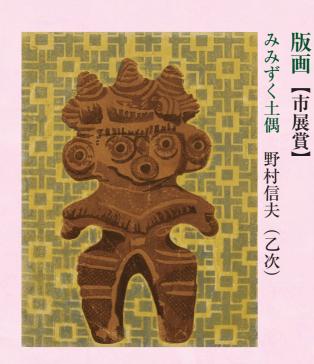
【市展賞】



ジュニア展【最優秀賞】 かっこいいザリガニ 渡邉颯梧(川東小学校2年)



洋画【市展賞】 剣龍峡の老木 髙木トシ子 (金山)



【市展賞】



市展ジュニア展

問合せ先=文化芸術振興室(市民文化会館内、☎26-1576)

10月15日から19日まで、「第51回新発田市美術展覧会(市展)」が カルチャーセンターで開催されました。今年は8部門288人、314点の 作品が出品されました。また、「第50回新発田市幼児、小・中学校美術展 (ジュニア展)」では、50回目を記念して公募展「こども絵画展」として 開催し、4部門525点の作品が出品されました。

各部門の受賞者を紹介します(敬称略。市展の華道部門は審査表彰を 行っていません)。

受賞作品などを紹介した目録 (1冊300円) は、市民文化会館で販売 しています。



日本画【市展賞】 (大栄町)

写真【市展賞】 パフォーマンス 花野祐一(大手町)



ごみステーションの除雪にご協力ください

問合せ先=環境衛生課資源リサイクル係(☎28-9115)

ごみステーションの管理は自治会や町内会にお願いしています。除雪されていないと、 「ごみ出し」「ごみ収集」に支障が出るためご協力をお願いします。また、折り畳み式の収 集ボックスや、ネットのみのごみステーションは、目印となる旗などを設置してください。





空き家などの適正管理をお願いします

近年、雪の影響により建物の倒壊や破損などの被害報告が多数あります。

大雪や強風などで屋根や外壁が飛散・倒壊し、隣家や通行人、車両などに被害を与 えた場合は、空き家でも所有者が責任を負うことになります。積雪前に危険箇所を改 修し、積雪時はこまめに雪下ろしするなど、事故を起こさないように適正な管理をお願 いします。

自分で管理できない場合は、親類や近隣の方、業者などへ点検管理を依頼したり、 あらかじめ、近隣住民や自治会長などに連絡先を教えておくなどして備えましょう。





市環境衛生課生活環境係(☎28-9120)

冬期間は灯油などの油漏れ事故が起きやすくなり、その件数は増加傾向にあります。 給油中はその場から離れないでください。万が一、油が漏れた場合、漏れた油が水道水 源となる河川や地下水を汚染するおそれがありますので、栓を閉めてすぐにご連絡くだ さい。また、200ℓ以上のタンクの下には、油漏れ防止のための防止堤などが必要です。





LPガスの事故にご注意を

問合せ先= (一社) 新潟県LPガス協会 (☎025-267-3171)

雪によるLPガスの事故を防ぐため、次の点に気をつけましょう。

- ▼LPガス容器やメーター周辺、屋外設置の給湯器などは、雪に埋もれないように除雪する
- ▼屋根の雪下ろしの際は、周囲のLPガス設備にも注意する
- ▼排気筒や吸気口が雪で塞がれていないか、破損はないか点検する
- ※ガス漏れや燃焼器具に異常があった場合は、すぐに取引のある販売店に連絡してください

▲雪情報システム



「新潟県の雪情報」をご利用ください

問合せ先=県地域政策課(☎025-280-5088)

降雪予測情報などを午前10時と午後4時に更新します。 除雪作業や通勤・通学などの外出時にご活用ください。

運用期間=令和5年3月31日金まで

新潟県の雪情報

【主な提供情報】

▼県内37地点の気象情報など

(降雪量予測、気象情報、過去の降積雪統計データ)

▼気象庁発表の特別警報・警報・注意報

▼各種雪情報サイトのリンク集

(道路交通、防災、スキー場・観光情報など)



の支度はお済みですか?



除雪作業にご協力ください

問合せ先=月~金曜日の日中は維持管理課(☎28-7099)、夜間・休日は市代表(☎22-3030)

除雪作業は元日の早朝を除き、降雪状況に応じて行います。早朝に利用者の多い主要道路を、日中はそ れ以外の道路を除雪します。効率的な作業に努めますが、次の点にご理解とご協力をお願いします。

【自宅などの出入り口は各自で除雪してください】

除雪は広い地域を限られた時間で行わなければなりませ ん。「玄関先の雪の塊を何とかしてほしい」との声が多く寄 せられますが、各自での除雪にご協力ください。

【路上駐車は絶対にしないでください】

路上駐車により除雪作業が遅れ、多くの方々の迷惑とな ります。また、緊急車両の通行を妨げる原因にもなります。 【除雪車に近づかないでください】

除雪車は大型で死角が多く、運転手は作業に集中してい るため、人や車両の存在に気づかない場合があり、大変危 険です。

【道路上の障害物は撤去してください】

道路に置いた「乗入鉄板」「消雪用ホース」などは、除雪 作業の妨げになるとともに、歩行者や車が通行する際に大 変危険です。

【雪置き場の確保にご協力ください】

除雪作業を円滑に行うため、空き地などに除雪した雪を 置かせてもらっています。雪を置いてはいけない箇所には、 赤い布切れを付けた棒などを目印として立ててください。

【道路に雪を出さないでください】

除雪作業の遅れや交通事故などの原因になります。

【水路や川に雪を捨てないでください】

水路や川があふれる原因になります。また、側溝や水路の 蓋を開けると、転落事故につながるおそれがあります。

【雪山で遊ばないでください】

除雪でできた雪山は、下に川が流れていたり、雪の塊が 崩れたりするなど多くの危険が潜んでいます。

【消雪パイプの運転を休止する時間があります】

地下水の水位回復などのため、降雪時でも午後2時~3 時と午後4時~5時は運転を休止します。また、消雪パイプ 路線でも、ある程度の交通量がないと雪が消えない場合が あります。

【大雪時の不要不急の外出は控えてください】

大雪時は除雪に時間がかかったり、交通機関に乱れが生 じたりします。不要不急の外出は控え、外出する場合は時間 に余裕を持って行動しましょう。



水道管の凍結・破損の予防をしましょう

問合せ先=市水道局給水区域の方は市水道局業務課(☎20-0141)、

阿賀野市上下水道局給水区域の方は阿賀野市上下水道局(☎0250-62-2159) ※夜間・休日はいずれの区域も各市の管工事業協同組合職員が対応します

冬期間は、強い寒波により水道管が凍結し、漏水事故が多発します。宅地内の水道設備は各家庭の財 産であり、漏水に伴う上下水道料金や修理費用は、皆さんの負担となりますのでご注意ください。

【水道管の凍結を防ぐには】

▼市販の保温筒や凍結防止器を使用する

▼寝る前に蛇口から鉛筆の芯程度の太さの水を出しておく

▼長期間使用しない場合は、メーターボックス内の止水栓を 閉め、閉栓の連絡をする

【水道管が凍結したら】

▼自然に解けるのを待つ

▼蛇口や水道管にタオルをかけ、ぬるま湯をかける (熱いお 湯を直接かけると、水道管が破損するおそれがあります)

【水道管が破損したら】

宅地内の全ての蛇口を閉めても、メーターが回っている 場合は、漏水の可能性があります。止水栓を閉め、市指定給 水装置工事事業者に修理を依頼してください。

メーター周りの除雪にご協力をお願いします

▼検針時に、漏水などを発見できることがあります。除 雪や目印の設置をお願いします

▼積雪により水道メーターの検針ができない場合は、 過去の使用水量などを参考に料金を請求し、次回以降 の請求の際に精算します